

幾何学概論第二 (MTH.B212)

4: お知らせ

山田光太郎

kotaro@math.titech.ac.jp

www.math.titech.ac.jp/~kotaro/class/2020/geom-2/

東京工業大学理学院数学系

2020年12月24日

お知らせ

- ▶ 今回は27名の方からの提出がありました。
- ▶ 2020年の講義は今回で終了。次回は2021年1月7日。
- ▶ 今回の課題の提出期限は
2021年1月2日(土曜日)23:59JST
に変更。提出用紙はT2SCHOLAの第4回課題のフォルダに。

授業の感想など

- ▶ フライパンを熱したときに広がるのはフロギストン(燃素)よりもカロリック(熱素)のほうが妥当(というも変だが)ではないかと思いました。
山田のコメント: ありがとうございます。そのとおりですね。
- ▶ 無理ゲーと思いつつ式を見てたら、どこかで計算したような...という記憶から1回目の授業のプリントを見直してビックリしました。一度計算しておいて良かったです。
山田のコメント: でしょ。
- ▶ 年が変わるタイミングで課題提出用紙の年の箇所を改めるべきだと思います(2020年だと困るので)。
山田のコメント: 今回は提出期限を変更するので用紙も変更。
- ▶ 曲線パラメータをとる時、ついグラフ描画ソフトに手が伸びがちですが、勉強を進めればグラフなしでもイメージできるようになれるのでしょうか。
山田のコメント: 「曲線パラメータ」とは何でしょうか。

質問と回答

Q

成績を決定する $z := (1-a)4x + ay$ だが、 $4x$ が目標の点数を超えていたら $a=1$ (原文ママ: $a=0$ のことか) にするし、そうでないなら $a=1$ として $4x < y$ となるように試験を頑張るだけなので、 $a=0$ or $a=1$ で十分な気がします。

A

試験の評価でどの程度「ギャンブル」ができるか、それまで含めて個人の判断を尊重します。

質問と回答

Q

教科書 P86 に、ガウス曲率が正となる点、負となる点のまわりの図が描かれていて、楕円点の図のようなかたちをしたものは天然ものでわりと思いつく(りんごなど)けれど、図のような形をしたものはあまり思いつきませんでした。力学的に双曲点のようなかたちは作りにくいなどといった理由はあるのでしょうか。

空白ページ